

改定案	現在
<p>第3節 道路交通の安全についての対策（4ページ）</p> <p>1 道路交通事故の現状等</p> <p>(1) 道路交通事故の現状</p> <p>芦屋市内交通事故死者・傷者数の推移（グラフ）</p> <p>平成23年から令和2年分</p>	<p>第3節 道路交通の安全についての対策（4ページ）</p> <p>1 道路交通事故の現状等</p> <p>(1) 道路交通事故の現状</p> <p>芦屋市内交通事故死者・傷者数の推移（グラフ）</p> <p>平成23年から令和元年分</p>
<p>第3節 道路交通の安全についての対策（8ページ）</p> <p>2 重点施策</p> <p>(3) 道路交通環境の整備</p> <p>道路交通環境の整備については、（略）自転車ネットワーク計画に基づく自転車走行環境の整備を推進することにより、安全・安心な歩行空間が確保された人優先の道路交通環境整備に向けた交通安全対策を実施していきます。</p> <p>（略）</p> <p>○ 自転車ネットワーク計画に基づく安全で快適な自転車走行環境整備の推進</p>	<p>第3節 道路交通の安全についての対策（8ページ）</p> <p>2 重点施策</p> <p>(3) 道路交通環境の整備</p> <p>道路交通環境の整備については、（略）自転車ネットワーク計画の検討を行い、安全・安心な歩行空間が確保された人優先の道路交通環境整備に向けた交通安全対策を実施していきます。</p> <p>（略）</p> <p>○ 自転車ネットワーク計画策定等の安全で快適な自転車利用環境の検討</p>
<p>ウ 電線類の地中化の推進（9ページ）</p> <p>安全で快適な歩行空間を確保するため、「第7次電線類地中化計画」に基づき、さくら参道などの電線類の地中化の整備を行います。</p>	<p>ウ 電線類の地中化の推進（9ページ）</p> <p>安全で快適な歩行空間を確保するため、「第7次電線類地中化計画」に基づき、さくら参道などの電線類の地中化の整備を行い、平成32年度までに市道部分の無電柱化率14.1%を目指します。</p>
<p>エ 自転車利用環境の総合的整備</p> <p>(イ) 自転車等の駐車対策の推進</p> <p>自転車等の駐車がもたらす障害を除去するとともに、自転車利用を促進するため、各市営自転車駐車場において利用状況に即した改修や改良を行うとともに、JR芦屋駅南側において、分散された既存の駐輪場を集約、整備します。</p>	<p>エ 自転車利用環境の総合的整備</p> <p>(イ) 自転車等の駐車対策の推進</p> <p>自転車等の駐車がもたらす障害を除去するとともに、自転車利用を促進するため、阪神芦屋駅西自転車駐車場、阪神芦屋駅南自転車駐車場及びJR芦屋駅北自転車駐車場の改修を行うとともに、JR芦屋駅南側において、分散された既存の駐輪場を集約、整備します。</p>

改定案	現在
<p>イ 効果的な交通安全教育の推進（17ページ） （イ）体験・体感型手法の活用 シミュレーター等の活用，スタントマンによる体感型教育（スケアード・ストレイト）の活用を検討します。</p>	<p>イ 効果的な交通安全教育の推進（17ページ） （イ）体験・体感型手法の活用 シミュレーター等の活用，スタントマンによる体感型教育（スケアード・ストレイト）の導入を検討します。</p>